

# 押さえておこう！情報の特徴と信頼性の見極め方

レポート・卒論作成時に使う情報は、自分の主張を述べるときの証拠（裏づけ）になるため、その情報の**信頼性**が重要です。そのためには、その情報を評価しなければなりません。それぞれの情報の特徴から、レポート・卒論に適した内容か判断してください。

## 図 書 ~文献収集の基本中の基本！~

### 信頼性の見極めポイント

- どんな経歴の人が著者か？  出版年はいつか？改訂版があるか？
- 引用・参考文献リストが付いているか？ ⇒ その本の内容が何を根拠に書かれているか評価できます。  
また、その文献情報がさらなる情報になります。

一般的に図書は、研究者や専門家によって書かれ、編集者や出版社の手を経て発行されるので、内容について責任の所在が比較的明確です。



#### テーマの概要を体系的に知りたいときは？

入門書・概説書・新書が役に立ちます。  
「○○学入門」「○○学を学ぶ人のために」「はじめての○○学」等をキーワードにして図書館の本を探してみてください。

速報性：低

## 新聞 ~さまざまな出来事を素早く報じる！社会的な動向なども～

速報性：高

### 信頼性の見極めポイント

同じ出来事に対する報道でも、新聞社によって主張が異なる場合があります。  
客観的に情報を判断するためには、複数紙を読み比べてみましょう。



#### 新聞にもいろいろあります！

##### 内容

##### ・全国紙 ⇄ 地方紙

地方紙はその地方に関する記事が載っています。

例) 「河北新報」「信濃毎日新聞」「西日本新聞」等

##### ・一般紙 ⇄ 専門紙

専門紙は特定の分野に関する記事が載っています。

例) 「運輸新聞」「日経産業新聞」「日本教育新聞」等

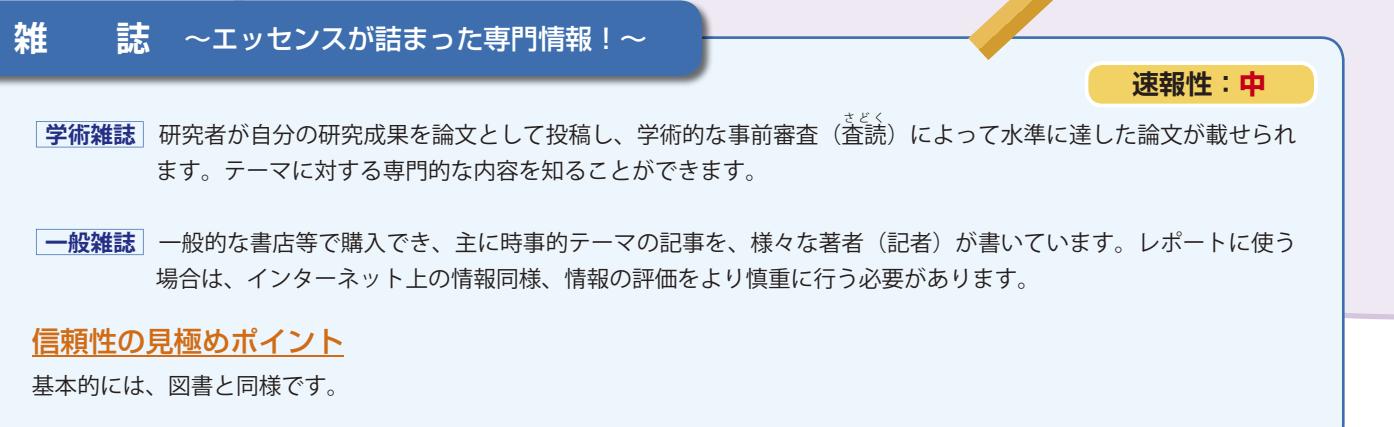
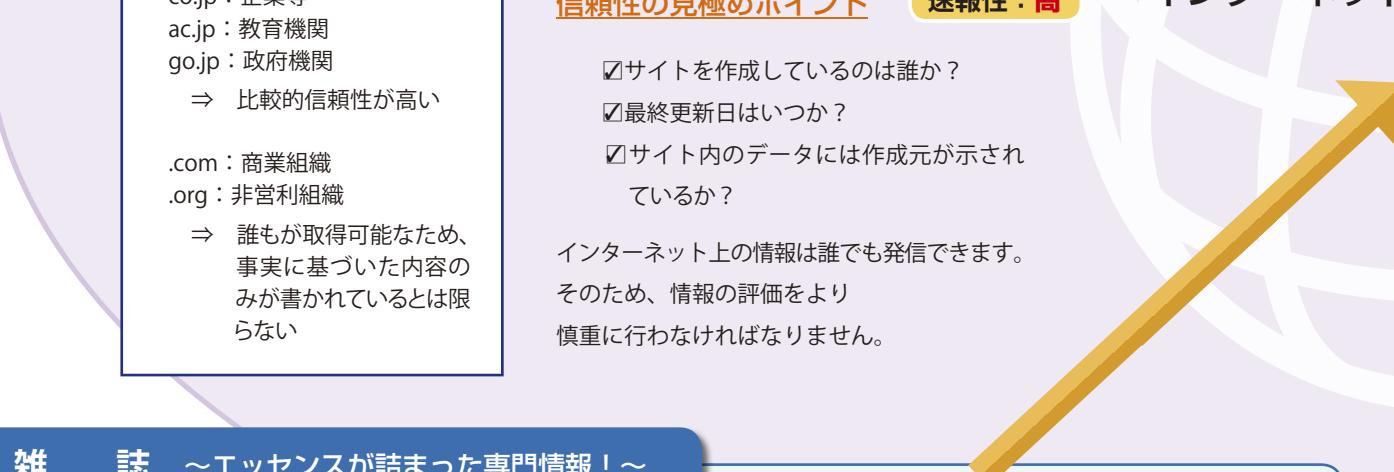
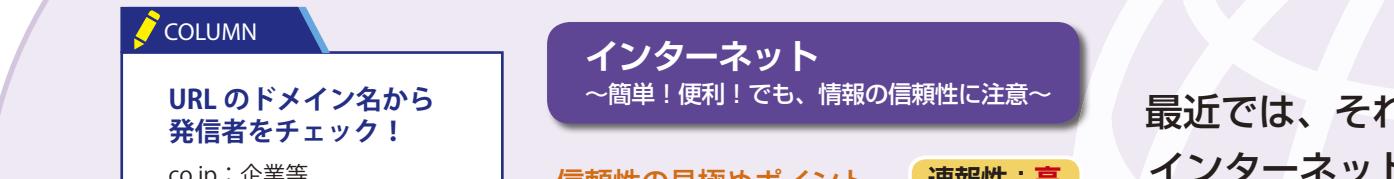
##### 形態

##### ・原紙

しょくさつぽん  
・縮刷版 (1ヶ月分の原紙の全ページをA4サイズに縮小して本にしたもの)

・オンラインデータベース (著作権の関係から収録されていない記事があります。その場合は、新聞の原紙や縮刷版で記事を調べましょう。)

##### ・WEB版



## 雑誌 ~エッセンスが詰まった専門情報！~

速報性：中

**学術雑誌** 研究者が自分の研究成果を論文として投稿し、学術的な事前審査（査読）によって水準に達した論文が載せられます。テーマに対する専門的な内容を知ることができます。

**一般雑誌** 一般的な書店等で購入でき、主に時事的テーマの記事を、様々な著者（記者）が書いています。レポートに使う場合は、インターネット上の情報同様、情報の評価をより慎重に行う必要があります。

### 信頼性の見極めポイント

基本的に、図書と同様です。

## 辞書・事典 ~言葉の意味や事柄を調べなければこれ！~

速報性：低

### 信頼性の見極めポイント

ある言葉や事柄についての定説、通説がその分野の専門家によって書かれているため、情報を調べるときに最も信頼性が高い資料と言えます。ただし、出版までに時間がかかるため、新しい言葉や事柄は載っていない場合があります。

##### 辞書 言葉の定義

##### 事典 ある事柄に関するまとまった解説

例) 人名事典、百科事典、専門事典（掲載項目が専門分野に特化されている）

本によって解説が異なる場合があるので、複数の辞書・事典を見比べましょう。

さらに、特定分野の専門的な辞書・事典もあります。

例) 「コミュニケーション事典」、「情報学事典」、「現代用語の基礎知識」等



#### キーワード探しの強い味方！

言葉の正しい表記や、関連語等、キーワードを増やしたいときにも役立ちます。（p.10 参照）